

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2039年6月24日まで（2021年4月6日設定）	
運用方針	<p>外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスC・JPY・アキュムレーション）への投資を通じて、主として日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。外国投資法人の投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主要運用対象	ベイリー・ギフォード・インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスC・JPY・アキュムレーションおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスC・JPY・アキュムレーション	日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、予想提示された金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、予想提示された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。</p>	

運用報告書（全体版）

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド （予想分配金提示型）

愛称：ポジティブ・チェンジ



第46期（決算日：2025年1月27日）

第47期（決算日：2025年2月25日）

第48期（決算日：2025年3月25日）

第49期（決算日：2025年4月25日）

第50期（決算日：2025年5月26日）

第51期（決算日：2025年6月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）」は、去る6月25日に第51期の決算を行いましたので、法令に基づいて第46期～第51期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

※当ファンドは「サステナブル・ファンド」です。

サステナブル・ファンドとは、ファンドの投資判断プロセスにおいてESG要素を主要とし、環境や社会の課題解決・改善に寄与する企業等への投資を行い、お客様の資産形成および持続可能な社会の実現に貢献するファンドとして、三菱UFJアセットマネジメントが定めたファンドをいいます。サステナブル・ファンドへの認定および除外は今後見直す場合があります。

詳細については、委託会社のホームページ (<https://www.am.mufg.jp/corp/sustainability/sustainability.html>) でご覧いただけます。

ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。

ファンドマネージャーのコメント

■運用のポイント

ベイリー・ギフォードでは1世紀以上にわたって長期的視点での投資を行っており、その中で何度も世界的な危機局面を経験しています。この中で、危機時においても長期的視点を持ち、反射的な投資行動は避けるべきであるということを学んでおり、これは当ファンドにおいても生かされています。

当ファンドでは長期的には株価はファンダメンタルズに従うと考えており、長期的な業績拡大が期待でき、社会に好ましいインパクトをもたらすことが期待できる銘柄については保有を継続しています。

また、インパクト分析の強化や継続的な投資先企業との対話を通じて、持続可能な社会の実現に向けたポジティブな影響を与えることを引き続き目指しています。

■ポートフォリオ概況

主な新規組入銘柄

「SANDOZ GROUP AG」はジェネリック医薬品とバイオシミラーを手掛ける製薬会社です。ジェネリック医薬品市場において、競争優位性を有しており、また、肥満症治療薬の同薬品市場への参入などから更なる成長が見込まれることから、新

規に組み入れました。

主な全売却銘柄

「TESLA INC」は電気自動車の製造・販売などを手がける企業です。電気自動車市場全体が低迷し、また同社の販売台数が減速しているにもかかわらず株価が上昇し、ファンダメンタルズとの乖離が発生していると判断し、全売却しました。

■ポジティブ・チェンジ戦略が創出したインパクト (2023年12月末時点)

◎ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC (医療・生活の質向上)

同社は、病気の原因となる異常なタンパク質の作用を止める技術を駆使し、希少性のある慢性疾患の治療薬を開発・製造しています。2023年時点で、市場に多数の薬を通じて、数千人の患者に治療法を提供しました。同社の薬は、希少疾患の症状を予防することにより、患者の生活の質向上に大きく寄与しています。

◎BANK RAKYAT INDONESIA PERSER (貧困層の課題解決)

同社は、1億以上の顧客に対し、貯金、融資、保険、決済サービスの利用機会を提供しています。

上記は、ベイリー・ギフォード社の情報を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

多くのローンが、インドネシアの中小企業やマイクロ企業向けです。2023年には、数千万人のローン利用者にウルトラ・マイクロローンを実施し、数百万件の新規マイクロ貯金口座を開設、数千万件のマイクロ保険を提供しました。手頃な金融サービスへのアクセスを広げることで、より多くの方が経済的レジリエンスを築き、生活向上のチャンスをつかめます。オンライン・オフラインの取り組み、低手数料、そしてマイクロセグメントにおける比較的低い不良債権比率を活かして、この目標の達成に向けて貢献します。

■エンゲージメント（2024年12月末時点）

◎Grab Holdings Limited（平等な社会・教育の実現）

同社のインドネシア拠点を訪問し、最高財務責任者（CFO）と会談しました。調査会社60 Dcibels（60dB）のレポートの調査結果や、デジタル化によって市場浸透率を高めたいと考えている零細・小規模企業（MSE）を支援するために何ができるかといったテーマについて議論しました。CFOは、最近スラウェシ州を訪れ、MSEと対話した時の経験が、60dBの報告書のデジタルリテラシーに関する調査結果の一部を裏付けていると語りました。当戦略は、小規模で遠隔地に存在する加盟店のデジタル教育を支援する上で、同社が直面する幾つかのボトルネック（誤情報等）の理解に努めました。更に、こうした顧客にリーチするための代替的なルートを提案しました。例えば、このセグメントに関して経験豊富なマイクロファイナンス組織との提携等が挙げられます。

◎ILLUMINA INC（医療・生活の質向上）

同社の新CFOのアンカー・ディングラ氏と2回会談しました。ディングラ氏の事業に関する知識と、優先課題について深く語れる能力は印象的でした。ディングラ氏が同社製機器の需要を成長させ、解析コストを更に削減してその需要を解放し、顧客との密接な協力関係を再構築することに重点を置いている点について支持を表明しました。



ベイリー・ギフォード&カンパニー
パートナー（共同経営者）インベストメントマネージャー
ケイト・フォックス

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債券 組入比率	債券 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰落 率	MSCI オール ワールド インデックス (配当込み、 円ベース)	期 騰落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
22期(2023年1月25日)	8,537	0	4.7	16,674	4.0	—	—	98.7	31,694
23期(2023年2月27日)	8,621	0	1.0	17,094	2.5	—	—	98.6	31,318
24期(2023年3月27日)	8,268	0	△ 4.1	16,326	△4.5	—	—	98.6	29,400
25期(2023年4月25日)	8,831	0	6.8	17,590	7.7	—	—	98.3	31,038
26期(2023年5月25日)	9,171	0	3.9	18,004	2.4	—	—	98.1	31,327
27期(2023年6月26日)	9,783	0	6.7	19,368	7.6	—	—	97.6	31,983
28期(2023年7月25日)	9,879	0	1.0	19,877	2.6	—	—	97.7	31,469
29期(2023年8月25日)	9,411	0	△ 4.7	19,677	△1.0	—	—	97.6	29,526
30期(2023年9月25日)	9,026	0	△ 4.1	19,834	0.8	—	—	97.4	27,743
31期(2023年10月25日)	8,624	0	△ 4.5	19,514	△1.6	—	—	98.8	26,023
32期(2023年11月27日)	9,540	0	10.6	20,953	7.4	—	—	98.6	28,263
33期(2023年12月25日)	9,686	0	1.5	20,810	△0.7	—	—	97.6	27,566
34期(2024年1月25日)	9,997	0	3.2	21,793	4.7	—	—	96.9	27,591
35期(2024年2月26日)	10,215	100	3.2	23,266	6.8	—	—	98.5	28,280
36期(2024年3月25日)	10,493	100	3.7	24,051	3.4	—	—	98.6	27,698
37期(2024年4月25日)	10,054	0	△ 4.2	23,985	△0.3	—	—	97.6	25,638
38期(2024年5月27日)	10,245	100	2.9	25,376	5.8	—	—	98.3	25,131
39期(2024年6月25日)	10,329	100	1.8	26,171	3.1	—	—	97.7	24,266
40期(2024年7月25日)	10,113	100	△ 1.1	25,181	△3.8	—	—	97.6	22,554
41期(2024年8月26日)	9,621	0	△ 4.9	24,737	△1.8	—	—	98.5	20,968
42期(2024年9月25日)	9,840	0	2.3	24,901	0.7	—	—	98.8	21,072
43期(2024年10月25日)	10,198	100	4.7	26,393	6.0	—	—	98.6	21,426
44期(2024年11月25日)	10,428	100	3.2	27,205	3.1	—	—	97.6	21,131
45期(2024年12月25日)	10,456	100	1.2	27,728	1.9	—	—	97.6	20,561
46期(2025年1月27日)	10,606	100	2.4	27,993	1.0	—	—	97.6	20,533
47期(2025年2月25日)	10,049	100	△ 4.3	26,792	△4.3	—	—	97.3	19,020
48期(2025年3月25日)	9,509	0	△ 5.4	26,502	△1.1	—	—	98.7	17,699
49期(2025年4月25日)	8,799	0	△ 7.5	24,164	△8.8	—	—	99.0	16,238
50期(2025年5月26日)	10,069	100	15.6	25,674	6.2	—	—	97.8	18,012
51期(2025年6月25日)	10,112	100	1.4	27,126	5.7	—	—	97.6	17,804

- (注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。
- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) MSCI オールカントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		（ 参 考 指 数 ） MSCI オールカンントリー・ワールドインデックス （配当込み、円ベース）		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第46期	(期 首) 2024年12月25日	円 10,456	% —	% 27,728	% —	% —	% —	% 97.6
	12月末	10,454	△ 0.0	27,616	△0.4	—	—	97.5
	(期 末) 2025年1月27日	10,706	2.4	27,993	1.0	—	—	97.6
第47期	(期 首) 2025年1月27日	10,606	—	27,993	—	—	—	97.6
	1月末	10,591	△ 0.1	27,703	△1.0	—	—	98.5
	(期 末) 2025年2月25日	10,149	△ 4.3	26,792	△4.3	—	—	97.3
第48期	(期 首) 2025年2月25日	10,049	—	26,792	—	—	—	97.3
	2月末	9,980	△ 0.7	26,503	△1.1	—	—	98.5
	(期 末) 2025年3月25日	9,509	△ 5.4	26,502	△1.1	—	—	98.7
第49期	(期 首) 2025年3月25日	9,509	—	26,502	—	—	—	98.7
	3月末	9,567	0.6	25,762	△2.8	—	—	98.9
	(期 末) 2025年4月25日	8,799	△ 7.5	24,164	△8.8	—	—	99.0
第50期	(期 首) 2025年4月25日	8,799	—	24,164	—	—	—	99.0
	4月末	9,147	4.0	24,487	1.3	—	—	98.5
	(期 末) 2025年5月26日	10,169	15.6	25,674	6.2	—	—	97.8
第51期	(期 首) 2025年5月26日	10,069	—	25,674	—	—	—	97.8
	5月末	10,353	2.8	26,360	2.7	—	—	98.3
	(期 末) 2025年6月25日	10,212	1.4	27,126	5.7	—	—	97.6

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

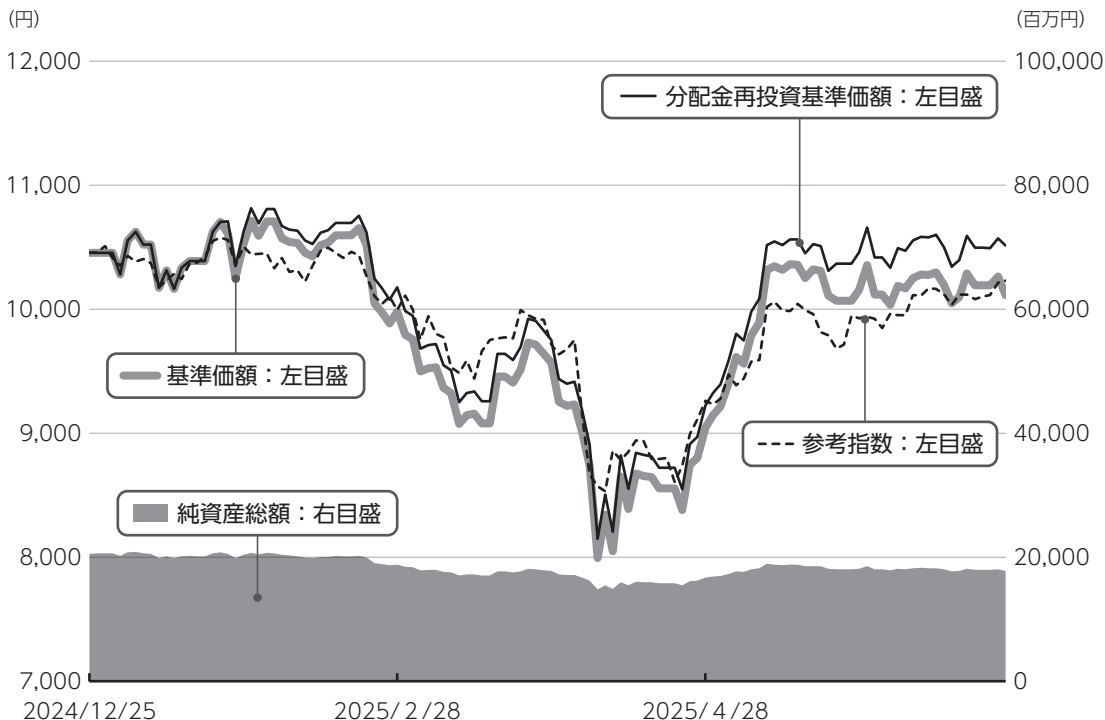
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第46期～第51期：2024年12月26日～2025年6月25日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第46期首	10,456円
第51期末	10,112円
既払分配金	400円
騰落率	0.6%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

「MERCADOLIBRE INC」は中南米最大級の電子商取引（EC）事業やフィンテック事業を展開しています。ラテンアメリカではEC事業の普及率が未だに低いため、今後数年に亘って高成長が見込まれます。また、同社はフィンテックを活用して、様々なオンライン及びモバイル決済ソリューションと金融サービスを提供しています。これらを通じて、中小企業や消費者は以前よりも簡単に無理なく金融サービスを処理・利用することが可能になり、経済成長及び事業者の収益拡大に寄与していると考えています。市場は初期段階にあるものの、同社は多くの生活及び金融包摂の促進に貢献する、極めて大きな可能性を秘めており、EC事業の活用を通して競争優位性を維持しているとみています。同社の決算が堅調な内容だったことなどを背景に株価が上昇し、プラスに寄与しました。

下落要因

「ILLUMINA INC」は遺伝子解析機器の開発・製造・販売会社です。遺伝子レベルでの人体と疾病の解析を可能にすることで、科学研究を助け、ヘルスケアシステムの効率化や患者治療の改善などを期待します。パーソナライズ治療や精度の高い予防薬の開発支援も行っています。イノベーションを通じて、配列解析のコストは緩やかなペースながらも低下し続け、特にヒトゲノムへの理解が深まるにつれて、遺伝子検査の将来的な需要を生み出し、企業価値を高めていくことが期待されます。同社は中国の規制強化などを背景に株価が下落し、マイナスに作用しました。

第46期～第51期：2024年12月26日～2025年6月25日

投資環境について

▶ 株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

期間の初めから2025年2月中旬までは、2024年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で利下げが決定されたものの追加利下げには慎重な姿勢が示されたことなどから下落する局面があった一方、米国金利が低下したことなどからほぼ横ばいとなりました。その後、貿易戦争激化への懸念などから一時大きく下落したものの、期間の終わりにかけて米中貿易

協議の進展などにより戻り基調となりました。期間を通してみると上昇しました。

▶ 為替市況

期間の初めに比べ、米ドルは対円で下落した一方で、ユーロは対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）

外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスC・JPY・アキュムレーション）への投資を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスC・JPY・アキュムレーション

日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、個別企業に対する独自の調査に基づき、好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行いました。

■テーマ別組入比率

（現地2025年6月24日時点）

テーマ	比率(%)
医療・生活の質向上	17.0
環境・資源の保護	26.7
平等な社会・教育の実現	50.3
貧困層の課題解決	6.0

※比率はファンドの純資産総額に対する割合です。

※データはベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものであり、運用報告書（全体版）とは異なる場合があります。

当期間の主な新規組入および全売却銘柄は以下の通りです。

主な新規組入銘柄

ジェネリック医薬品とバイオシミラーを手掛ける製薬会社の「SANDOZ GROUP AG」などを新規組入しました。

主な全売却銘柄

電気自動車の製造・販売などを手がける「TESLA INC」などを全売却しました。

ポジティブ・チェンジ戦略のエンゲージメント活動

2024年は、36社の投資先企業との間で80回のエンゲージメントを行いました。これは、ベイリー・ギフォードが企業と頻繁に面談し、経営陣と強固な関係を築いていることを反映しています。

インパクト・レポートおよびポジティブ

な対話は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/fund/254108.html>) にて開示を行っています。

インパクト・レポートおよびポジティブな対話は当ファンドが投資する外国投資法人の運用に用いられるポジティブ・チェンジ戦略とインパクト・テーマおよびエンゲージメントについて紹介したものです。したがって、ご紹介している内容は当ファンドの投資対象ファンドの内容と異なる場合があります。

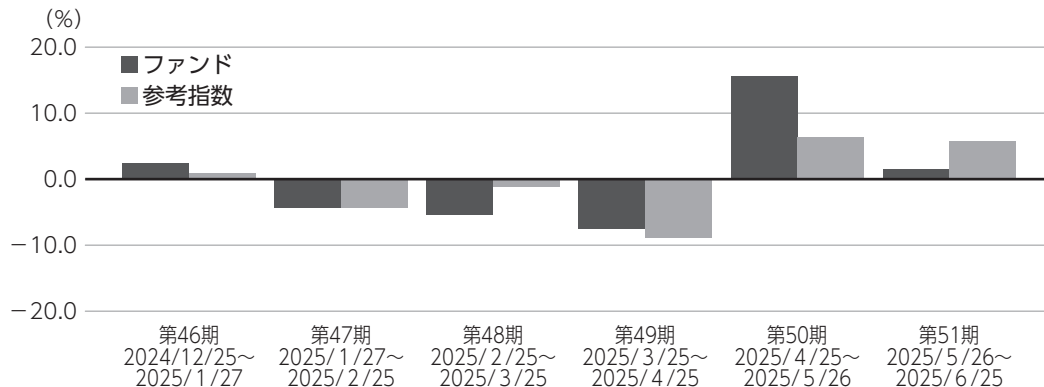
また、「ポジティブ・チェンジ戦略への投資が、社会に与えるインパクト」について、当社ホームページ (https://www.am.mufg.jp/lp/positive_change/indicator/index.html) にて紹介しております。

▶ **マネー・マーケット・マザーファンド**
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

第46期～第51期：2024/12/26～2025/6/25

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI オールカントリー・ワールド インデックス（配当込み、円ベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、予想提示された金額の分配をめざします。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第46期 2024年12月26日～ 2025年1月27日	第47期 2025年1月28日～ 2025年2月25日	第48期 2025年2月26日～ 2025年3月25日	第49期 2025年3月26日～ 2025年4月25日	第50期 2025年4月26日～ 2025年5月26日	第51期 2025年5月27日～ 2025年6月25日
当期分配金 （対基準価額比率）	100 (0.934%)	100 (0.985%)	－ (－%)	－ (－%)	100 (0.983%)	100 (0.979%)
当期の収益	100	－	－	－	0	0
当期の収益以外	－	100	－	－	99	99
翌期繰越分配対象額	1,001	901	901	901	801	701

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）

外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスC・JPY・アキュムレーション）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資を行います。

▶ ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドークラスC・JPY・アキュムレーション

引き続き、主として日本を含む世界各国の株式等に投資を行います。

ポートフォリオの構築に際しては、個別企業に対する独自の調査に基づき、好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行う方針です。

景気見通しや地政学リスク、各国の金融当局による金融政策の動向に対する懸念などから、短期的には不安定な相場展開

となる可能性があるものの、短期的な株価の変動は長期的な成長が期待される企業へ割安な価格で投資する機会を生むと考えています。当ファンドの運用については、引き続き、「平等な社会・教育の実現」、「環境・資源の保護」、「医療・生活の質向上」、「貧困層の課題解決」の4つのインパクト・テーマの実現に貢献する事業によって、長期の視点から成長が期待される企業への投資を行う方針です。銘柄の選定に際しては、社会的課題への取り組みや企業の競争力等について徹底的な調査・分析を行う「ファンダメンタルズ分析」と、専門チームが社会や環境への影響度を分析する「インパクト分析」の2つの分析を実施して、ポートフォリオを構築します。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2024年12月26日～2025年6月25日

▶ 1万口当たりの費用明細

項目	第46期～第51期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	72	0.732	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(38)	(0.385)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(33)	(0.330)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	72	0.734	

作成期中の平均基準価額は、9,861円です。

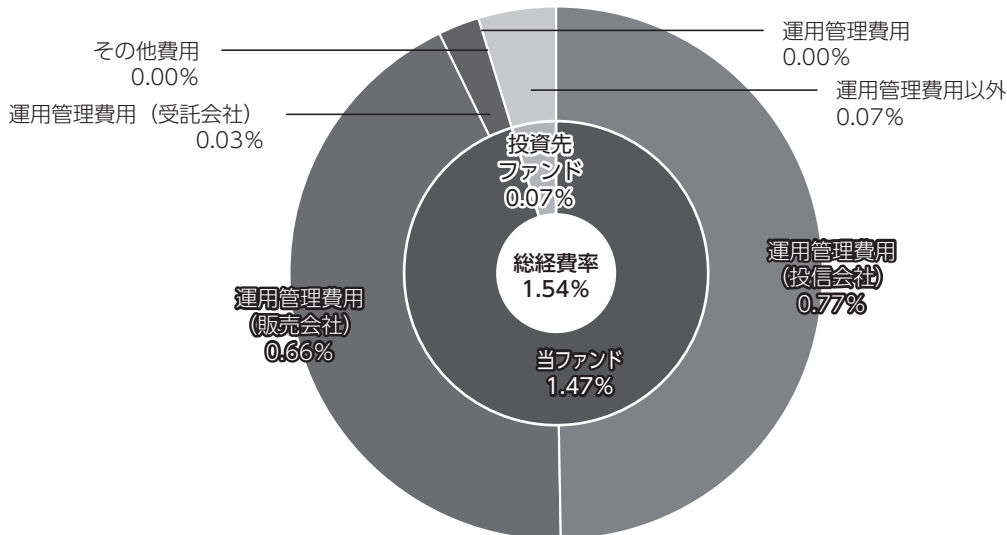
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.54%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.54
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.47
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.00
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.07

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用の内訳は、投資先運用会社の判断に基づいたものです。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月26日～2025年6月25日)

投資信託証券

銘柄		第46期～第51期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド-クラスC・JPY・アキュムレーション	164	512,640	1,095	3,395,360

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月26日～2025年6月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第45期末	第51期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド-クラスC・JPY・アキュムレーション	6,472	5,540	17,370,682	97.6
	合計	6,472	5,540	17,370,682	97.6

(注) 比率はベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第45期末	第51期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	マネー・マーケット・マザーファンド	9	9	10

○投資信託財産の構成

(2025年6月25日現在)

項 目	第51期末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 17,370,682	% 96.5
マネー・マーケット・マザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	631,264	3.5
投資信託財産総額	18,001,956	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
	2025年1月27日現在	2025年2月25日現在	2025年3月25日現在	2025年4月25日現在	2025年5月26日現在	2025年6月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	20,800,048,760	19,291,198,527	17,846,418,424	16,273,362,177	18,278,470,919	18,001,956,661
コール・ローン等	751,859,969	778,817,145	382,136,132	200,852,198	655,271,588	631,256,099
投資証券(評価額)	20,048,169,259	18,512,361,463	17,464,267,427	16,072,497,405	17,623,180,976	17,370,682,501
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	10,011	10,015	10,018	10,025	10,030	10,034
未収利息	9,521	9,904	4,847	2,549	8,325	8,027
(B) 負債	266,198,995	270,334,878	147,326,021	34,395,505	265,827,981	197,866,022
未払収益分配金	193,610,553	189,284,713	—	—	178,895,099	176,064,579
未払解約金	45,456,883	57,516,179	127,207,883	13,888,660	64,772,873	—
未払信託報酬	27,070,505	23,481,030	20,072,870	20,460,703	22,110,146	21,752,389
その他未払費用	61,054	52,956	45,268	46,142	49,863	49,054
(C) 純資産総額(A-B)	20,533,849,765	19,020,863,649	17,699,092,403	16,238,966,672	18,012,642,938	17,804,090,639
元本	19,361,055,334	18,928,471,329	18,613,323,984	18,454,947,154	17,889,509,911	17,606,457,960
次期繰越損益金	1,172,794,431	92,392,320	△ 914,231,581	△ 2,215,980,482	123,133,027	197,632,679
(D) 受益権総口数	19,361,055,334口	18,928,471,329口	18,613,323,984口	18,454,947,154口	17,889,509,911口	17,606,457,960口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,606円	10,049円	9,509円	8,799円	10,069円	10,112円

○損益の状況

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2024年12月26日～ 2025年1月27日	2025年1月28日～ 2025年2月25日	2025年2月26日～ 2025年3月25日	2025年3月26日～ 2025年4月25日	2025年4月26日～ 2025年5月26日	2025年5月27日～ 2025年6月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	89,506	136,987	116,696	90,812	131,463	123,744
受取利息	89,506	136,987	116,696	90,812	131,463	123,744
(B) 有価証券売買損益	509,599,258	△ 841,502,730	△ 984,986,235	△1,288,959,263	2,472,072,650	274,151,451
売買益	515,331,291	2,804,965	17,063,171	10,352,185	2,547,841,325	278,710,380
売買損	△ 5,732,033	△ 844,307,695	△1,002,049,406	△1,299,311,448	△ 75,768,675	△ 4,558,929
(C) 信託報酬等	△ 27,131,559	△ 23,533,986	△ 20,118,138	△ 20,506,845	△ 22,160,009	△ 21,801,443
(D) 当期損益金 (A + B + C)	482,557,205	△ 864,899,729	△1,004,987,677	△1,309,375,296	2,450,044,104	252,473,752
(E) 前期繰越損益金	498,074,999	768,468,028	△ 280,518,356	△1,274,262,104	△2,504,336,300	△ 229,107,139
(F) 追加信託差損益金	385,772,780	378,108,734	371,274,452	367,656,918	356,320,322	350,330,645
(配当等相当額)	(1,151,960,845)	(1,127,192,176)	(1,109,318,674)	(1,100,014,983)	(1,066,343,047)	(1,050,087,313)
(売買損益相当額)	(△ 766,188,065)	(△ 749,083,442)	(△ 738,044,222)	(△ 732,358,065)	(△ 710,022,725)	(△ 699,756,668)
(G) 計 (D + E + F)	1,366,404,984	281,677,033	△ 914,231,581	△2,215,980,482	302,028,126	373,697,258
(H) 収益分配金	△ 193,610,553	△ 189,284,713	0	0	△ 178,895,099	△ 176,064,579
次期繰越損益金 (G + H)	1,172,794,431	92,392,320	△ 914,231,581	△2,215,980,482	123,133,027	197,632,679
追加信託差損益金	385,772,780	378,108,734	371,274,452	367,656,918	356,320,322	350,330,645
(配当等相当額)	(1,151,960,845)	(1,127,192,176)	(1,109,318,674)	(1,100,014,983)	(1,066,343,047)	(1,050,087,313)
(売買損益相当額)	(△ 766,188,065)	(△ 749,083,442)	(△ 738,044,222)	(△ 732,358,065)	(△ 710,022,725)	(△ 699,756,668)
分配準備積立金	787,021,651	579,183,315	568,646,203	563,672,430	367,605,449	185,221,603
繰越損益金	-	△ 864,899,729	△1,854,152,236	△3,147,309,830	△ 600,792,744	△ 337,919,569

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 19,664,150,741円
 作成期中追加設定元本額 116,008,296円
 作成期中一部解約元本額 2,173,701,077円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0112円です。

②分配金の計算過程

項 目	2024年12月26日～ 2025年1月27日	2025年1月28日～ 2025年2月25日	2025年2月26日～ 2025年3月25日	2025年3月26日～ 2025年4月25日	2025年4月26日～ 2025年5月26日	2025年5月27日～ 2025年6月25日
費用控除後の配当等収益額	84,080円	－円	－円	－円	129,247円	112,843円
費用控除後・繰越大損金繰戻後の有価証券売買等損益額	482,473,125円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	1,151,960,845円	1,127,192,176円	1,109,318,674円	1,100,014,983円	1,066,343,047円	1,050,087,313円
分配準備積立金額	498,074,999円	768,468,028円	568,646,203円	563,672,430円	546,371,301円	361,173,339円
当ファンドの分配対象収益額	2,132,593,049円	1,895,660,204円	1,677,964,877円	1,663,687,413円	1,612,843,595円	1,411,373,495円
1万円当たり収益分配対象額	1,101円	1,001円	901円	901円	901円	801円
1万円当たり分配金額	100円	100円	－円	－円	100円	100円
収益分配金金額	193,610,553円	189,284,713円	－円	－円	178,895,099円	176,064,579円

○分配金のお知らせ

	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	100円	0円	0円	100円	100円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドークラスC・JPY・アキュムレーション
運用方針	日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）のうち、持続可能であらゆる人々を受容する世界の実現に向け、好ましい社会的インパクトをもたらす製品、サービスの提供や、かかる事業活動を公正かつ誠実に実施する企業の株式等への投資を行い、長期的な信託財産の成長をめざします。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一の発行体が発行する株式等への投資比率は、原則として純資産総額の10%以内とします。 ・ 新興国の株式等への投資額は、合計して純資産総額の50%以内とします。 ・ ロシアの金融商品取引所に上場されている株式等へは投資を行いません。また、他国の金融商品取引所に上場されているロシアの株式等についても投資を行いません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として分配を行わない方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資明細表はANNUAL REPORT AND AUDITED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 30 SEPTEMBER 2024版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、シェアクラス分けされたものがないため、ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドで掲載しています。

(1) 運用計算書

ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

(2023年10月1日～2024年9月30日)

	米ドル
ベイリー・ギフォード・ ワールドワイド・ ポジティブ・チェンジ・ ファンド	
収益：	
投資収益	14,778,952
銀行受取利子	706,434
その他収益	12,345
損益を通じて公正価値で測定する金融資産及び金融負債に係る損益（純額）	303,248,334
投資（損）益合計	318,746,065
費用：	
運用受託報酬	(2,898,989)
事務処理手数料	(1,192,375)
監査報酬	(15,114)
法務及び専門家報酬	(40,094)
事務管理手数料	(529,079)
預託手数料	(570,468)
ディレクター報酬及び費用	(7,947)
その他費用	(907,743)
運用費用合計	(6,161,809)
費用清算	—
純費用	(6,161,809)
分配	—
金融費用	(1,689)
純損益	312,582,567
源泉徴収税	(3,266,534)
純資産の純増加（減少）額	309,316,033

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

(2023年10月1日～2024年9月30日)

	ベイリー・ギフォード・ ワールドワイド・ ポジティブ・チェンジ・ ファンド
	米ドル
純資産期首	1,944,378,167
投資信託証券の純発行額	41,397,339
分配再投資	—
投資信託証券の純償還額	(888,734,683)
純増減額	(847,337,344)
純資産の純増加（減少）額	309,316,033
純資産期末	1,406,356,856

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資明細表 (STATEMENT OF INVESTMENTS)
**ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド
(2024年9月30日現在)**

銘柄	残高	時価 (USD)	対純資産比率 (%)
Equities			
Brazil - 13.22% (30 September 2023: 11.57%)			
MercadoLibre Inc	60,546	124,877,942	8.88
NU Holdings Ltd Class A	4,398,030	61,022,666	4.34
Canada - 5.88% (30 September 2023: 5.63%)			
AbCellera Biologics Inc	2,780,598	7,243,458	0.51
Shopify Inc Class A	952,805	75,471,684	5.37
Cayman Islands - 2.53% (30 September 2023: 0.00%)			
Grab Holdings Ltd Class A	9,241,787	35,627,089	2.53
Denmark - 3.69% (30 September 2023: 6.46%)			
Novonosis (Novozymes) Class B	721,552	51,830,257	3.69
France - 2.50% (30 September 2023: 0.00%)			
Schneider Electric SE	85,709	22,795,749	1.62
SOITEC	120,856	12,305,666	0.88
Germany - 1.90% (30 September 2023: 2.45%)			
Sartorius AG Class Preference	94,736	26,764,953	1.90
India - 4.77% (30 September 2023: 4.15%)			
HDFC Bank Ltd	3,248,020	67,094,316	4.77
Indonesia - 4.96% (30 September 2023: 4.64%)			
Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk PT	212,008,905	69,806,102	4.96
Kenya - 0.19% (30 September 2023: 0.31%)			
Safaricom PLC	22,772,500	2,656,792	0.19
Netherlands - 5.95% (30 September 2023: 6.78%)			
ASML Holding NV	99,534	83,742,522	5.95
Sweden - 1.99% (30 September 2023: 0.00%)			
Epiroc AB Class B	1,465,108	27,921,769	1.99
Taiwan - 7.18% (30 September 2023: 5.42%)			
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	3,337,000	100,964,641	7.18
United States - 44.80% (30 September 2023: 41.30%)			
ABIOMED Inc	232,884	—	—
Alnylam Pharmaceuticals Inc	317,062	87,136,564	6.19
Autodesk Inc	237,514	64,565,806	4.59
Coursera Inc	2,033,700	16,727,182	1.19
Deere & Co	106,942	44,708,173	3.18
Dexcom Inc	580,470	39,048,217	2.78
Duolingo Inc Class A	254,716	70,836,520	5.04
Ecolab Inc	223,406	56,846,774	4.04
illumina Inc	332,867	43,309,325	3.08
Insulet Corp	103,766	24,075,268	1.71
Joby Aviation Inc	949,544	4,951,872	0.35
Moderna Inc	643,109	42,281,201	3.01
Remitly Global Inc	2,012,573	27,461,559	1.95
Rivian Automotive Inc Class A	485,237	5,621,471	0.40
Tesla Inc	141,366	36,820,188	2.62
Vertex Pharmaceuticals Inc	28,412	13,150,068	0.93
Xylem Inc	390,843	52,570,338	3.74
Total Equities		1,400,236,132	99.56
Financial Equity Assets at Fair Value through Profit or Loss		1,400,236,132	99.56
Financial Equity Liabilities at Fair Value through Profit or Loss		—	—

	時価 (USD)	対純資産比率 (%)
Total Financial Assets at Fair Value through Profit or Loss	1,400,236,132	99.56
Total Financial Liabilities at Fair Value through Profit or Loss	-	-
Other Net Assets	6,120,724	0.44
Net Assets Attributable to Holders of Redeemable Participating Shares	1,406,356,856	100.00
Analysis of Total Assets (Unaudited)		Total Assets %
Transferable securities admitted to an official stock exchange listing	1,400,236,132	99.33
Transferable securities dealt in on another regulated market	-	0.00
Transferable securities other than those admitted to an official stock exchange listing or dealt in on another regulated market	-	0.00
Financial derivative instruments	-	0.00
Other assets	9,497,251	0.67
Total Assets	1,409,733,383	100.00

マネー・マーケット・マザーファンド

《第41期》決算日2025年5月20日

[計算期間：2024年11月21日～2025年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第41期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第41期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
37期(2023年5月22日)	10,181	0.0	—	—	2,921
38期(2023年11月20日)	10,181	0.0	—	—	3,393
39期(2024年5月20日)	10,181	0.0	—	—	4,054
40期(2024年11月20日)	10,189	0.1	—	—	5,470
41期(2025年5月20日)	10,211	0.2	—	—	40,477

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2024年11月20日	10,189	—	—	—	—
11月末	10,190	0.0	—	—	—
12月末	10,191	0.0	—	—	—
2025年1月末	10,193	0.0	—	—	—
2月末	10,197	0.1	—	—	—
3月末	10,201	0.1	—	—	—
4月末	10,208	0.2	—	—	—
(期末) 2025年5月20日	10,211	0.2	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

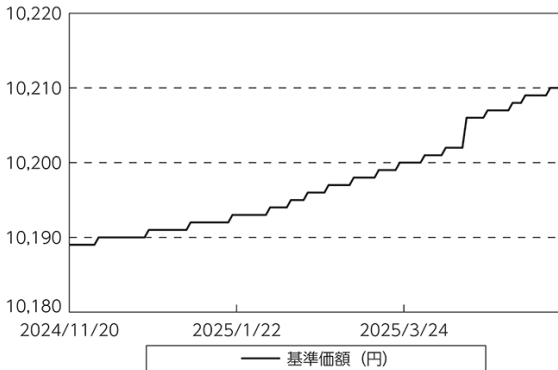
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

・無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

・日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年11月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2024年11月21日～2025年5月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 810,270,423	千円 809,484,240

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 5,198,797	% 12.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2025年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 5,198,797	% 12.8
コール・ローン等、その他	35,279,000	87.2
投資信託財産総額	40,477,797	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	40,477,797,928
コール・ローン等	35,278,553,389
その他有価証券(評価額)	5,198,797,053
未収利息	447,486
(B) 負債	733
未払解約金	733
(C) 純資産総額(A-B)	40,477,797,195
元本	39,641,402,603
次期繰越損益金	836,394,592
(D) 受益権総口数	39,641,402,603口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,211円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,368,633,626円
 期中追加設定元本額 63,750,440,572円
 期中一部解約元本額 29,477,671,595円
 また、1口当たり純資産額は、期末10,211円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

MUKAM バランス・イノベーション(株式抑制型)(適格機関投資家転売制限付)	13,841,935,168円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション(KAKUSHIN)	6,876,897,464円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式重視型)	4,456,958,183円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式抑制型)	3,602,977,182円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	3,227,925,217円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)(適格機関投資家転売制限付)	2,899,813,927円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	1,742,982,315円
三菱UFJ バランス・イノベーション(債券重視型)	1,618,842,425円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035(確定拠出年金)	611,391,065円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	566,883,520円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー・ファンド 2030	117,696,083円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	28,182,861円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	20,053,135円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド 2030	14,767,388円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	4,850,169円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	4,289,171円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	2,515,903円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	1,329,590円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	98,223円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(年1回決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	98,222円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン(毎月決算型)	39,351円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	9,822円
<DC>ペイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)	9,822円

○損益の状況 (2024年11月21日~2025年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	18,125,452
受取利息	18,125,452
(B) 当期損益金(A)	18,125,452
(C) 前期繰越損益金	101,474,603
(D) 追加信託差損益金	1,312,189,247
(E) 解約差損益金	△ 595,394,710
(F) 計(B+C+D+E)	836,394,592
次期繰越損益金(F)	836,394,592

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	9,821円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,821円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	9,821円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,821円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	9,821円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	9,821円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,821円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド (毎月分配型)	9,821円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	9,821円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9,819円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	9,817円

PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	9,816円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	9,815円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	9,814円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	9,813円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	39,641,402,603円

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)